

人生100年時代を安心・安全に暮らすために

当会の活動を更に強化・充実させるためには、皆様の参加が必要不可欠です

『社会的弱者援護会』 会員募集

設立の経緯

平成20年に『孤独死ゼロの町づくり』を出版した元木昌彦は、後期高齢者になった現在、緊急通報事業について改めて調査・検証を実施しました。出版時は大半の消防機関が直接受信していましたが、現在は大半が民間に受信に移行していること。危機感を抱き、旧知の複数の有識者に協力を要請して『社会的弱者援護会』を設立しました。

消防直接受信の 再考活動

民間受信に移行した自治体に対して、誤通報の減少対策を講じた消防直接受信の再考を要請する活動を推進しています。

援護活動

高齢者など社会的弱者に日々の暮らしなどに困る事が発生したとき、より良い解決策のため相談できる公共機関などに相談できるようにしています。

講演活動

自治体や地域包括支援センターなどの依頼により、高齢者など社会的弱者に防災防犯講習会を無料で開催しています。



防災・防犯講習会



困り事の相談



議員への要請



関係者による会議



『孤独死ゼロの町づくり』

会費

- 活動内容をホームページでご覧になれる方
…**無料**
- 年4回の活動報告書の送付をご希望する方
…**年会費 1,000円**

連絡先



社会的弱者援護会

〒164-0012 東京都中野区本町4-7-14-101

☎ **0120-521-541**

✉ info@sls.tokyo 🌐 <http://www.sls.tokyo>



ホームページは
こちらから